

# ごみ減量推進通信

3月は「ごみ減量推進月間」です。

年度末は春からの新生活にむけて身の周りの整理をするかたも多いと思います。少しでもごみを出す量が減るように心がけてください。

## < 取り組んでいただきたい内容 >

### 1 「ごみを分別しましょう」

市で収集しているごみの総量の8割は「もえるごみ」です。また、「もえるごみ」として収集したものは全て「エコパーク寒川」で焼却処分されます。

もえるごみ減量のためには各家庭での分別が重要です。

もえるごみの袋に「資源物」(古紙、新聞、プラスチック製容器包装)が混ざっていないでしょうか？

### 2 「生ごみを減らしましょう」

もえるごみ1袋の中身のうち、重量で半分以上を占めるのは「生ごみ」です。

生ごみを減量することが、ごみ全体の減量に繋がります。生ごみの更なる減量を進めるため、身の回りのできる範囲の取り組みをお願いします。

## < ご家庭で実践！生ごみの減量方法 >

#### ①水切り

三角コーナーの生ごみは網袋などに入れて、ひと絞りしましょう。

水に濡れていない生ごみは、水分のある生ごみと一緒にしないようにしましょう。

水切りバケツなどを使って、よく水を切りましょう。

#### ②食品ロス(廃棄される食品)を出さない工夫

「残さず食べよう！30・10(さんまる・いちまる)運動」の取り組み  
食材を買いすぎない、料理を食べきる など

#### ③堆肥化

コンポスト等を利用して堆肥化を行いましょう。補助制度がありますので活用ください。

食材だけでなく、日用品や洋服など、買ったきり使わないまま処分した経験が誰にもあるかと思います。物を大切に使うことも、ごみ減量の方法の1つです。

## < ごみ減量推進月間の一環として、資源物日曜回収を行います >

### 資源物日曜回収

- ・ 日時 3月17日(日) 午前8時30分～午前11時30分
- ・ 場所 市役所庁舎前
- ・ 内容 資源物(びん、ペットボトル、古紙、古着、廃食用油)、使用済み小型家電を回収します




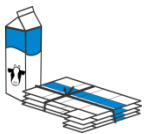


# 「古紙」の出し方

**出す場所⇒資源物回収ステーション**

※場所のごみカレンダーを参照してください。

## ●回収するもの

古紙は種類ごとに処理をしますので、以下の方法でそれぞれまとめて出してください。

種類	出し方等
 <p><b>新聞</b> (チラシは入れない)</p>	新聞紙だけをまとめて、ひもでしばって出す
 <p><b>雑誌類</b> (雑誌、書籍、チラシ等)</p>	雑誌・書籍・チラシ等を種類ごとにまとめて、ひもでしばって出す
 <p><b>段ボール</b></p>	段ボールだけをひもでしばって出す
 <p><b>紙パック</b> (牛乳パックなど内側が白色のもののみ)</p>	切り開いて洗ってから、ひもでしばって出す(内側が銀色の紙パックは「もえるごみ」)
 <p><b>その他紙類</b> (食品の箱、紙袋、包装紙、ラップの箱・芯など)</p>	お菓子、紙袋等、防水などの特殊加工がされておらず汚れのない紙はひもでしばるか、紙袋に入れて中身が出ないようにして出す 

## ●注意点

- ・汚れた紙は「もえるごみ」で出してください。
- ・分別せずに出されていることがありますので、ご協力をお願いします。